

## クラブウインターナショナル： レクトラがサポートする専門技術

### 課題

1973年に設立されたクラブウインターナショナルは、日本でも有数の繊維専門商社です。2016年の売上は約222億円で、ワコールのインナー・ナイティやミキハウスの子供服、そしてオリジナル商品など、年間25万着の製品を生産しています。海外では、中国、インドネシア、バングラデシュ、ベトナムなどで生産を行っていますが、高品位な商品は日本国内にある村上事業所と竹田事業所で生産を行っています。

同社は、二つの課題を抱えていました。一つは、日本国内での生産は、様々な工場が乱立する海外に比べてコストが上昇する一方で価格を抑えながら品質や利益を維持した生産が求められることです。二つ目には、工場に勤務する熟練技術者達が定年を迎えることにより、彼らの経験と技術が失われ、工場の従業員のスキルに差が生じたり、培われてきた効率、生産性、裁断技術の低下が懸念されることです。

### マーケット

カジュアルウェア、ユニフォーム、子供服、インナー、ナイティなど

### 所在地

村上(新潟県)、竹田(兵庫県)、日本

### ソリューション

クラブウインターナショナルはレクトラのパターン作成CAD Modaris(モダリス)を活用して商品開発をスタートしました。これによって、素材や商品イメージの確認がより早くなり、正確なフィッティング作業も可能で、作業スピードが向上しました。また、これにより少ないサンプル作成で承認につながり、製品がより低いコストで素早いマーケットへの商品投入が可能になりました。

また同社は、マーカ作成ソフトウェア Diamino(ダイアミノ)とファッション専用自動裁断機 Vector(ベクター)を導入することで、従業員の高齢化問題にも取り組みました。ダイアミノの活用により同社の生地使用率は向上し、ベクターの導入により、少人数での裁断作業が可能となり、熟練技術者とのスキルの差が埋まりました。またベクターの裁断スピードやパーツ間隔ゼロの裁断により生産性は大きく改善され、生産効率が10%以上向上しました。

### レクトラのソリューション

Diamino<sup>®</sup>  
Vector<sup>®</sup>  
Modaris<sup>®</sup>  
Expert

クラボウグループは、日本の繊維業界で有数の企業です。同社の繊維部門のサプライチェーンは、最終製品の生産まで広がり、同グループの核を担うクラボウインターナショナルは、ワコールやミキハウスなどの高品質なブランド商品やユニフォームやカジュアルウェア、オリジナル商品等の生産を行っています。「お客様に信頼される企業として、これからは消費者に安心していただける商品供給を行います」とクラボウインターナショナルの代表取締役社長、西澤厚彦氏は述べています。また同社の経営に関して「新しい価値の創造を通じて、生活文化の向上に貢献します。レクタのテクノロジーはそれらを実現していくうえでのサポートになるともコメントしています。

## 国内生産のメリット

クラボウインターナショナルは、中国、インドネシア、バングラデシュ、ベトナムなどに生産拠がありますが、複雑なオーダー、繊細な素材、複雑な縫製仕様・パターン、そして少量生産要望などの従業員の技術と経験が必要とされる商品は日本国内で行っています。「国内生産コストは年々上昇していますが、村上事業所や竹田事業所の存続には、複雑なオーダーへの対応や品質管理の徹底が大変重要なことなのです」と同社取締役でもある蒲原寛保氏はコメントしています。国内生産の機能を維持したい同社は、コスト削減の手法を模索しました。まずレクタのパターン作成ソフトであるモダリスで商品開発を行いました。「モダリスを活用したことにより、素材や商品イメージがより早く正確に確認できるようになり、正確なフィッティング作業も可能になりました。このことで数多く作成してきたサンプル数を約20%削減することが可能になり、時間、人件費、生地用尺を削減することが出来ました」と、蒲原氏はコメントしています。また「レクタが商品開発の工程についてより早くかつ正確に進むようにサポートしてくれたことで、我々は高効率生産が実現しています」ともコメントしています。

## マニュアル作業から自動化へ

同社の竹田事業所は、熟練技術者の経験による手裁断が行われていましたが、その人々が定年を迎えようとしていたにも関わらず、新たな採用が無く従業員の自然減少の中、少量生産での歩留まり率、裁断効率低下がみられるようになりました。そこで同社は定年退職していった技術者のスキルを埋めるために、自動裁断機の導入を決めました。モダリスの導入で改善された作業実績を基に、まずマーカ作成ソフトのダイアミノ、次いでファッション専用自動裁断機ベクターの導

入を決めました。ダイアミノによるマーカ作成の最適化とベクターによるスピーディー・正確・パーツ間隔ゼロ裁断で、品質の向上とムダの削減が実現しました。「ベクターのシンプルな操作性により、約20%少ない人員で裁断プロセスを行うことができるようになりました」と蒲原氏はコメントしています。

## 様々なソリューションオファー

クラボウインターナショナルは、レクタのソフトウェアとハードウェアの導入により、時間・生地・人件費の削減が実現し、将来に向けて日本国内での生産の維持が可能になりました。村上事業所と竹田事業所での商品開発と生産作業は、かつてないほどスムーズになり、生産効率が10%以上向上しました。20年以上におよぶ同社とレクタとの関係構築を経て、クラボウインターナショナルは、ハイテクノロジーを駆使する企業に生まれ変わり始めています。そして同社はこれまでのレクタ製品を使用した経験から、今後起こりうる課題にもレクタのソリューションやサービスが同社に貢献することを期待しています。「レクタはハイテクロジーなソリューションにより高い効率・品質基準・柔軟性を維持した生産を行い、今日の市場で勝ち残っていけるように支援してくれるパートナー企業であると信頼しています」と蒲原氏はコメントしています。



「当社の経営理念は、新しい価値の創造を通じて、生活文化の向上に貢献します。レクタのテクノロジーはそれらを実現していくうえでのサポートになるとも思っています」

西澤厚彦氏  
株式会社クラボウインターナショナル  
代表取締役社長



The Hive   
@LectraFashion   
LectraFashionNetwork   
LectraOfficial   
LectraTechChannel   
LectraOfficial 

レクタについて  
ファッション・アパレル、自動車内装、家具、その他の業界の企業に対し、レクタは業界のデジタルサポートするプレミアムなテクノロジーを提供しています。レクタのサービスはブランド、そして製造業のお客様のデザインから生産までをカバーし、信頼と安心をお届けします。またレクタは、ファッションおよびアパレル業界向けに特化したPLM、CAD、裁断ソリューション、コンサルティングサービスを提供し、お客様の衣類、アクセサリ、シューズなどの企画、開発、生産をサポートしています。1973年に設立されたレクタは、現在、世界に32の支社を設け、100か国以上のお客様にサービスを提供しています。2017年のレクタの従業員数は約1700名、売り上げは3億1300万USドルでした。レクタはユーロネクスト(LSS)に上場しています。

LECTRA